

平成19年10月31日

経済産業省

原子力安全・保安院

東京都における火災事故について

10月27日（土）、東京都の一般住宅において、風呂の追い焚き中に風呂釜から爆発音とともに出火し、器具内部を焼損する事故が発生した旨報告がありました。

1. 事故の概要

10月30日（火）、高圧ガス保安法に基づき、液化石油ガス販売事業者（東京南農業協同組合）から東京都及び関東東北産業保安監督部に連絡があり、10月27日（土）、東京都の一般住宅において、風呂の追い焚き中に風呂釜から爆発音とともに出火し、器具内部を焼損する事故が発生した旨報告がありました。

原因は、器具内部の劣化により漏えいしたガスに着火したものと推定されますが、詳細調査中です。

本製品は、本年6月8日に株式会社ノーリツが、設計上の不良のため無償点検及び部品交換を行うと公表した対象製品ですが、本件は、事故時には株式会社ノーリツによる無償点検が未実施であったものです。

なお、同様の情報を原子力安全・保安院のホームページに掲載しますのでお知らせします。

【掲載箇所】

http://www.nisa.meti.go.jp/9_citygas/gas_accident.htm

【掲載内容】

事業形態： 液化石油ガス販売事業

ガス種： LPガス

事故発生日時： 平成19年10月27日（土）23時10分頃

事故発生場所： 東京都

被害状況： 燃焼器具内の基板の一部焼損

事故概要： 風呂の追い焚き中に風呂釜から爆発音とともに出火し、器具内

部を焼損した。原因は、器具内部の劣化により漏えいしたガスに着火したものと推定されるが、詳細は現在調査中。

なお、本製品は6月8日（株）ノーリツが発表した無償点検の対象機種で、本件は（株）ノーリツによる部品交換を行う前に発生したものの。

機器分類： 風呂釜

（参考情報）屋外（RF）式給湯器付き風呂釜

製造者：株式会社ノーリツ

型 式：GRQ-162

製造年：1990年1月製

2. 注意喚起について

○長期間使用している製品は、経年劣化等もあり、事故発生の可能性が高くなる場合があるため、点検等をこまめに行い、使用にはご注意ください。

○本製品は、株式会社ノーリツによる無償点検及び部品交換の対象機種であり、本機種を使用している消費者は、同メーカー（フリーダイヤル番号 0120-257-026）又は液化石油ガス販売事業者にご連絡ください。

（本発表資料のお問い合わせ先）

原子力安全・保安院 液化石油ガス保安課

担当者：田村、清水

電 話：03-3501-1511（内線 4951～3）

03-3501-1672（直通）